

地域の皆様

八木山連合自治会 八木山地区社協

ボランティア依頼の呼びかけとアンケート集計結果のお知らせ

下記のボランティアに依頼をお望みの方、お知らせください。

① 平和堂から荷物を運ぶ

② ハローバスを降りてから、荷物を運ぶ

お名前、住所と電話番号 ①か②かを ささえあいの電話 377-3400

平日の 10時から 15時の間にお願いします。

おって担当から連絡いたします。

買い物アンケート結果

買い物アンケートにご協力ありがとうございます。

(2015年12月1178戸に配布285戸から回答を頂きました。)

- I 移動販売車 利用希望 ①66人
- II 移動販売車会費3000円をはらっても
 - ① 利用する7人 ②少し考える 42人 ③利用しない29人
- III 平和堂から運ぶボランティア ①利用したい 11人
- IV ハローバスを降りてから運ぶボランティア ①利用したい6人

移動販売や生活サービス、買い物運びボランティアはとても良い

- ・今のところは利用しないが、今後利用するようになると思う。
- ・年齢になったら考える。
- ・重たいもの、かさばるものは自宅まで運んでもらうと助かる。(IIIIV利用する)
- ・移動巡回販売に期待します
- ・今は車が運転できるので必要ないが、将来免許を返上した後、このようなシステムが必要と思う。ただ、インターネット等でも注文できる店も増えているのど、その時にならないと利用するかどうかわからない。
- ・今のところ大丈夫だが、将来は必要になると思います。
- ・今のところ困ってはいないです。
- ・今はまだ必要と考えていませんが、年金生活になると毎月3000円は決して少ないお金ではないと思います。もう少し低額になり、人間が信じられない時代に他の人家の中に入って色々世話をすることは少し考えた方が良くと思います。決して否定している理由ではありません。
- ・現在は良いですが、車が使用できなくなると大変困ることになると思います。
- ・今のところ週に一度は包括センターの方に買ってきていただき、後一回は仲間の方が同乗させてくれるので自分で買い物をします。高齢者2人の身では何時お世話にな

るかもしれず心強いことと感謝しています。

・今は車が運転できるので不自由は感じないが、そう遠くない時車が運転できなくなったら、ⅡかⅢの提案は利用するかもしれない。お店で見て選べるのがうれしいと思います。

・Ⅰ、Ⅱは今のところ利用しないと思います。週2は利用しやすいが、利用時間にもよるかもしれません。

・現在は自分で何でもできるが、年齢と共に移動販売を利用する時が来ると思う。そのときは会費を払っても利用したい。

・もし本当に不自由になった時利用させていただくと思います。

・生活サービスの内容によって利用させていただきと思いますが、月額3000円の会費という点にちょっと……。内容によります。

・お陰様で現在は困っておりませんが、まだ見ぬ将来に不安は沢山感じています。想像を絶する不自由さにいざ直面してから、何か良い方法はないかと考える。しかし、個人の力では限界があると思います。何かと住みよくしたいと皆で工夫をとという考え方は有難いことだと嬉しく思います。つつじが丘の立地条件の坂道、これは運動には良いかもしれませんが体の不自由な方にとっては辛いものだと思います。生活支援は様々ありますが、まずは一歩から。きっとつつじが丘は素晴らしい所になるだろうと、少し希望が湧いてきました。そして、素晴らしい方が沢山おられる事に改めて誇りを感じております。

・我が家では利用しないに○を付けたが、高齢の方が坂道を重い荷物を持ちながら帰宅されるのをよく見かけるので、移動販売や生活サービスはとても良いと思います。

・初めのうちは会員制ではなく、週1、2回ほど団地のなかの公園などに移動販売車は来てもらって利用してもらうことはどうか。

・今は運転できるので、必要がないが、車の運転ができなくなったら利用したい。

今のところ私たちは買い物ができるので必要がないが、車もなく体力も弱った人には利用価値があると思う。しかし会費3,000円は高い。

・現在幸い困っていない。利用する人のためには案の成立が望ましい。

・今の所困っていない。高齢の人の支援となればよい。

・今のところ利用しなくてもよいと回答した。数年後一人住まいか運転免許証を返納したときは、月額3,000円払ってでも利用するだろうと思ひ、この問題に取り組んで回答した。

・今現在は利用しなくても買い物はできるがこういう制度があると助かると思う。

・今は買い物に行けるので利用の必要はないが、買い物が困難になったらとても良いサービスだと思う。

・将来はともかく、現在はまだ自立できるので、利用しない。

・いまのところ大丈夫だが、利用する可能性は大きいと思う。会費3,000円については、利用することになればそれぐらいはいいと思う。ただし少量による販売は品数に制限があるので、課題はあると思う。

・現在は車を利用しているが、10年後には免許を返納することを考えると移動販売車があるとよいと思う。

・今のところ何のお世話も必要がないが、将来的、2、3年後にはその必要性が出る

と思う。その時はお世話になると思うので、よろしくお願ひします。

今のところまだ車を運転できるが、何年かたって車に乗れなくなったら、この制度を利用したいと思う。

・まだ困っている年齢にはないのではっきり分らない。ただ月額3,000円というのは他にもないくらいの高額だと思う。

将来はあったらいいなと思う。

・今は自分できちんと動くことができるが、いざというとき、このシステムはよいと思う。しかし月額3,000円は高いと思う。市の応援をさらに期待したい。

・今は大丈夫だが、これから先買い物等困難になる時が来るかもわからない。将来困難になったころには利用させていただくと思う。

・40代なので利用したいとは思わないが、60代70代になったとき、そういう支援があると助かると思う

・今のところ、利用しなくても大丈夫だけど後10年後20年後のことを考えると必要になるかも。

・今のところ必要ないが、いずれお世話になると思う。

・大変ありがたい企画と思うが、今の所買い物に行けるので利用しなくてもよいともう。しかし将来は願ひすることになるろうかと思う。月額3,000円は高すぎる。

・今のところ困ってはいないが、何十年後はきっと困るだろうと思っている。買い物は生協やネットスーパー、通販でまかなえると思うが、生活サービスはあると助かる。月額3,000円は高い。その都度の支払いがいい。

将来利用するかもしれないが、月額3,000円は高く感じる。

将来は利用する必要が出てくるかもしれない。

I. IIは将来利用したい。

今のところ利用しないが、坂の上なので、必要な人は助かると思う。

今のところ自分で利用しないが、親の様子を見て上記のような有償ボランティアがあるとありがたい。買い物難民にならないようにまた生活面での細かな頼みごとが気兼ねなくできるように検討してほしい。

地域の人々相互の支援・協力が大切

・一人暮らしのご老人や今後いかなる理由で買い物の支援が必要となるかもしれないので、元気なうちは支援する側で、20年先はささえられる側で、地域の相互の支援・協力が大切ですね。

・60代半ばの現在は必要ではないが、10年後には願ひすると思う。そのためには、今その土台作りをしてほしいと思う。関係ないと思っている若い人たちも理解を深めてほしい。

・私は現在車で買い物に行けるので、何も困ることはない。10年20年先を考えると、銀行へ行きたい。郵便局へ行きたいと思っても大変なこと、ハローバスもずっとあるとは限らない。近所の人が気軽に「何か用がない？ついでにどうぞ」と相乗りし合えるとよいと思う。

近所付き合いをもっと進めた方がいいと思います。近所に誰が何に困っているか、身内はどうなっているか全くわかりません。現在自治会で各班の交流会を実施していま

すが、半数程度しか参加していません。その理由は自由参加の交流会だからです。班内会議として、その場で次期班長・役員を決める。班長は自治会で問題になっていることを話す。住民の希望を聞くようにしたら、困っている人があったら近くの 2、3 人を決めて世話をするようにしたらいかがですか。弁当も取り寄せて食事もしたらよいでしょうが、それは最後にしたらよい。あくまで会議にしたらよい。

もっと班内が親しくなれるように自治会の大きな行事はできるだけ中止にし、年 1、2 回程度で、後は班員同士の集まりに変更した方がよい。

大きな行事は役員の負担ばかりで、終われば全く他人で親しみは全くない。

一人暮らしの人は火災を発生させたりしますので、近くの人が危険です。近所の人が世話をするのが一番です。

提案

- ・ステーションを決めてそこに来てもらい、皆が買いに行くようにしてはどうか？重いもの、かさばるものは事前予約してその分自宅まで届けてもらうようにするといいのではないのでしょうか？別の宅配サービスは無料なので利用する人はいないと思います。
- ・昔のご用聞きみたいなことは社協やボランティア等別の方法を考えたらいいと思います。ますます必要になってくると思います。便利屋もありますし、月 3000 円払って利用する人はいないのではないのでしょうか？
- ・インターネット代行や注文書の代行等してもらえれば既存の業者でもたいへん助かるのではないのでしょうか？意外と記入がたいへんです。
- ・買い物が難しい人は調理も難しいのではないのでは。お弁当の配食と安否確認＋α（少々の雑用）の方が、需要があるのでは。一宮では、一食約 270 円程度で、配食と安否確認をしているらしい。希望すれば毎日可。市の補助があり低価格でできると聞きました。規模もさほどの違いがないので各務原でもできるのではないのでしょうか。
- ・車の運転ができなくなるまでは必要ない。（10 年後？）、色々な商品を見て買いたいので、移動販売車では満足できない。買い物バスを増発する方が好評と思う。巡回コースを増やす。自治会で買い物バスを運行すれば自宅前で利用可となる。
- ・移動販売と生活サービスは分けて考えたほうがよい。買い物難民対策なのか、生活支援なのかわからない。会費を払った会員だけが買い物ができるのではなく、誰でも買い物ができる移動販売をしてほしい。今話題の、とくし丸の営業方法もいいのでは。
- ・通院の送迎・土日の弁当の配達を希望する。
- ・今は利用しないが、将来のことを考えると平和堂からも無料バスがあるとよいと思う。
- ・毎週 1 回、固定販売センターをふれあいセンターのあたりに設置されると助かる。重いものを運んでいただくシステムもあると助かる。
- ・ネット販売：ネットを利用できない人のためにまとめてネット注文し、ボランティアが戸別に配達する。ネットは「ささえあいの家」を利用する。ボランティアも同じ。ネットでの買い物は近隣のスーパーでもやっているのだから、一括注文をすれば、金額はクリアできる。

・週に 1, 2 回電話で注文ができたらい。買い物金額も 3,000 円くらい以上として配達料も決めて、チラシは新聞に入れてもらう。食料品はごく一般的な食材でよい。

・具体的な内容がわからない。個人宅配の生協利用もよいと思う。

ボランティアも点数化し、そのポイントに応じて割引やサービスが受けられるとボランティアもやりやすいし、頼みやすい。

・祖父母の足代わりをしていたことがあるので、そこから感じたことを書く
移動販売もよいと思うが、やはり平和堂やアピタに行って帰りにみたらしとか食べたい気がする。考える流れ・・・車は別居の家族に止められるか、事故をして運転をやめます。その後バスでの買い物も困難になってきます。

市に登録してタクシーが来てくれるが、運転手が高齢のボランティア・・・というのはあまりに良い気がしないらしい。そして寄り道などの融通も利かない。結果孫に足になってもらい、お小遣いを渡す。高齢者の心情を考えると弱者と呼ばれたくない。そう思いたくないというプライドをすごく感じました。

例えば会社のような仕組みを考えることはどうか。認知症以外、最後まで自宅を目標に考えた。祖母から受け取った小遣いを基準に考えると、これくらい出すと気持ちが割り切れるのではと思った。

スーパー・ドラッグ付き添い 2,000 円 近くの病院付き添い 2000 円

美容院への送迎+スーパー 3000 円 県病院付き添い+スーパー 5000 円

20代から最高でも 50代の主婦を派遣登録 登録時講習会等で業務内容や規約を徹底
利用者には一覧と価格の用紙配布 保険のことなどあるので会費制 会員になって
チケットを購入 (会員特約: 週 2 回登録者が顔を出す)

ディレクターは派遣登録者と利用者をつなぐ

当日登録者からチケットを受け取り、月末本部で給料に交換

将棋の相手・電球交換などと違い、買い物と送迎は仕事になると思う。・ハローバス方式を平和堂他にも拡大する方式を検討してください。

移動販売車の利用代金を介護保険適用できるように検討してください。

・私的には今の所 70 代全般のために何とか自分でできますが、将来的にはありがたいことですが、テレビなどで見ていると家の門前でなくて、少し離れた広場に来て音楽など鳴らして何人かがその場所まで言って買い物されているようです。

御用聞きしてくれる業者はいませんか。自治会公認で、自治会も協力したらいかがですか。誰か始めたらどうですか。自治会とハローとタイアップして。

・不意のけがなどの時、一時介助が頂ける all センターなどの設置があればよい。

・介護の有資格者が窓口になり、電話で必要な食材や日用品を注文し、それを自宅まで届けていただくというシステムはどうか。年会費 1 万円として、1 回の注文ごとの代金プラス手数料 500 円ではどうか。

私どもは夫を自宅介護しており、地域の方々に大変お世話になっております。今は元気ですが、肩が痛く動けなかったり、腰が痛く何もできなかつたりしたときのサポートを不定期にお願いできたらと思うことがある。

・一週間に一度でも良いので買い物の代行を頼めるとありがたい。車の運転ができなくなるまでは必要ない。(10年後?)、色々な商品を見て買いたいので、移動販売車では満足できない。買い物バスを増発する方が好評と思う。巡回コースを増やす。自

治会で買い物バスを運行すれば自宅前で利用可となる。

- ・電話やメールで申し込んだ品をボランティアで運んでもらえたら有難い。
- ・生活支援は別にして、会員制月額 1,000 円から 1,500 位はだめですか。3,000 円であれば合わないのであれば、福祉から何か他の方法で支援して。月 1000 円から 1500 円位なら低所得の老人にはありがたいと思いますが。私も何年か後には利用したいと思います。

案に反対

- ・月額 3000 円は元気な者の発想だと思います。この発想自体おかしい。せめて月 1000 円と思います。
- ・今のところ利用する立場にないが、販売価格に 20% 上乗せ、その上月額 3,000 円の会費は高すぎて、支援になっているか少し疑問だ。
- ・移動販売車はいいと思うが月額 3000 円は高くないですか？
- ・月額 3000 円も払わなくても、生協やネットスーパーを利用すれば自宅まで届けてくれる。
- ・月額 3000 円は高いです。利用したとき一回 300 円とがで利用できる村があるという話は聞いたことがあります。
- ・移動販売車は手に取って商品を見られるのが魅力的だが、月 3000 円も払って利用はしない。年金生活では無理だと思う
- ・案に反対。すでに「コープぎふ」スーパーコノミヤ、弁当業者などが同様の業務を行っているので、それを利用すればいい。

生活サービスなどは、自治会から金銭支援されている隣人ケアなどのボランティアグループに依頼するとよい。(食べ物や物品を配るボランティアはいらない。)

血圧測定のような健康管理は自己管理が常識である。他人が介入すべきではない。

「ささえあいの家」の時もそうであったが、行政(市役所)の代弁者である民生委員の「押し付け」がみえみえである。統一自治会は、このようなことをする前に、まずは総会で決議された活動方針に基づいた活動計画の作成とその活動報告を真面目にやってほしい。実行のない活動ならば、総会も不要と考える。

- ・移動販売者(ヤマワ等)今日ではなく将来・・・こちらから依頼するのでなく業者から頼んでくるようにすること。向こうも商売だから。先のことはわからないが、ふれあいセンターの広場に業者が、車で持ってくる最悪の場合である。

その他

- ・事情があって不参加でお願いします。
- ・80歳に手が届く年齢になり日々体の衰えを感じています。ハローバスは週5回送迎があり3000円以上の買い物をすると100円納めて玄関の中まで運んで頂けて重宝しています。
- ・今、人に頼んで週一回買い物をお願いしているが、代金の支払いに困っています。(コンビニが使えない。)

買い物支援対策ワークショップメンバーより

・つつじが丘の福祉委員会では、買い物困難な方について解決策を考えてきました。生協コープぎふの利用講習会も実施してきました。移動販売は業者が見つかりませんでした。

・市商工振興課から移動販売車の話がありました。「ふれあいバスの再編をした。これによって、買い物困難者の問題が解決したとは思っていない。新たな手段を。」と商工振興の観点からも、業者も地域住民もよい状態になればという趣旨での提案でした。市内で八木山小校区と尾崎小校区をモデル地区として移動販売を始めてみよう、声がかかったのです。

それを受けて自治会・社協が、検討会のメンバー募集をし、4回のワークショップを実施しました。その結果アンケートを取ろうと決まり、実施したという経緯です。この会には近隣の商業者も参加。その中で平和堂は、移動販売は考えていないということでした。

インフィニティーという会社が、4月から移動販売車の営業を開始する準備を進めています。

アンケートの回答を集計して

- ・多くの皆さんが買い物困難な方への想像力を働かせての回答だったこと。
- ・新たな提案があったこと。
- ・地域で助け合うことへの重要性を、訴えていただけなこと。

大変参考になります。これらの点について、両自治会と八木山地区社協が、協力して、提案を生かしていきたいと考えております。

